
2024年3月期 第2四半期決算説明会

2023年10月31日

株式会社 **ハイマックス**

代表取締役社長 中島 太

証券コード: 4299 東証スタンダード市場

<https://www.himacs.jp/>

目次

- 1 2024年3月期
第2四半期決算概要(連結)
 - 2 中期経営計画「NEXT C⁴」の状況
(2023~2025年度)
 - 3 2024年3月期 業績予想(連結)
- Appendix (四半期推移)

1

2024年3月期 第2四半期 決算概要(連結)

損益計算書(連結)

- 売上高：一部の長期大型案件の開発スケジュールが延伸され、第2四半期までに当初想定を受注高が確保できず、減収。
- 利益面：人件費等のコスト増加に対し、生産性の向上と売価の改善に取り組むが、減益。

(百万円)

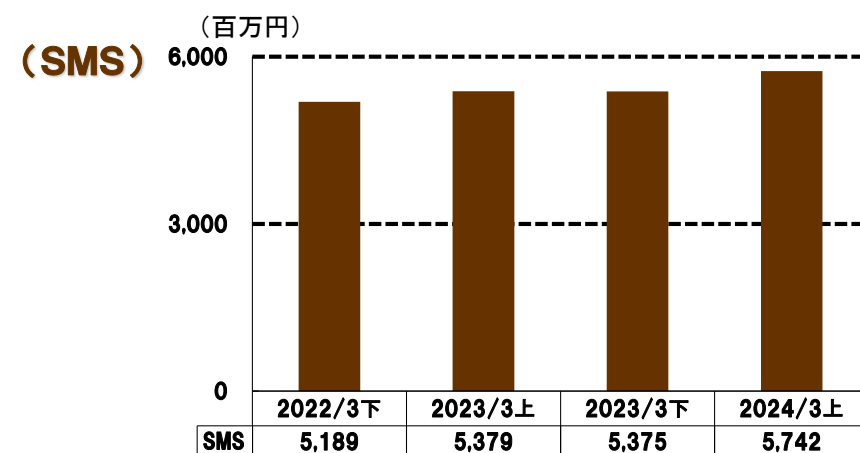
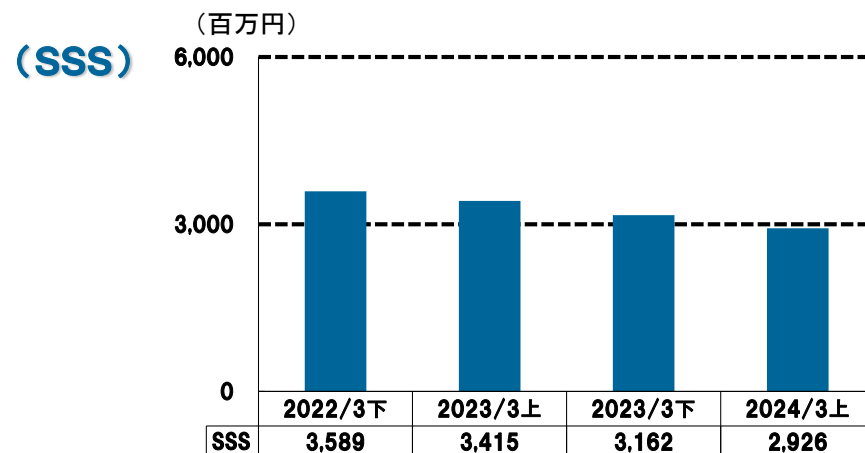
	2023/3期 第2四半期累計 (構成比率)		2024/3期 第2四半期累計 (構成比率)		比較増減 (額) (率)		直近予想 (2023.7.28公表) (額) (予想比)	
	売上高	8,794	100.0%	8,668	100.0%	▲126	▲1.4%	8,840
売上原価	7,054	80.2%	6,952	80.2%	▲102	▲1.4%	-	-
売上総利益	1,740	19.8%	1,715	19.8%	▲24	▲1.4%	-	-
販管費	869	9.9%	1,012	11.7%	+143	+16.5%	-	-
営業利益	871	9.9%	703	8.1%	▲168	▲19.3%	660	+6.5%
経常利益	874	9.9%	705	8.1%	▲169	▲19.3%	665	+6.1%
四半期純利益	597	6.8%	482	5.6%	▲115	▲19.3%	455	+5.9%

サービス分野別売上高(連結)

- **SSS** : 流通案件が拡大した一方、銀行及びクレジット案件が一部収束
- **SMS** : 銀行及び証券案件を中心に取引領域が拡大

(百万円)

サービス分野	2023/3期 第2四半期累計	2024/3期 第2四半期累計	比較増減	
	(構成比率)	(構成比率)	(額)	(率)
■ (SSS) システム・ソリューションサービス	3,415 (38.8%)	2,926 (33.8%)	▲489	▲14.3%
■ (SMS) システム・メンテナンスサービス	5,379 (61.2%)	5,742 (66.2%)	+363	+6.7%
合計	8,794	8,668	▲126	▲1.4%



業種別売上高(連結)

(百万円)

業種	2023/3期 第2四半期累計 (構成比率)	2024/3期 第2四半期累計 (構成比率)	増減率
金融小計	6,025 (68.5%)	5,814 (67.1%)	▲3.5%
■ 銀行	1,317	1,282	▲2.7%
■ 証券	317	552	+74.1%
■ 保険	2,878	2,848	▲1.0%
■ クレジット	1,513	1,131	▲25.2%
非金融小計	2,769 (31.5%)	2,854 (32.9%)	+3.1%
■ 公共	641	632	▲1.4%
■ 流通	590	664	+12.5%
■ その他	1,538	1,559	+1.3%
合計	8,794	8,668	▲1.4%

■ 金融向け

- ✓ 銀行: 政府系案件の拡大、
ネット銀行案件の一部収束
- ✓ 証券: ネット証券の新規顧客
及び取引所・DX案件の拡大
- ✓ 保険: 新商品対応の拡大、
長期大型案件の延伸
- ✓ クレジット: 交通系カード(DX)案件に
参入、
エンド・ユーザー取引及び
流通系クレジットカード
案件の一部収束

■ 非金融向け

- ✓ 公共: 空運案件の拡大、
官公庁案件の一部収束
- ✓ 流通: ネット流通案件に参入及び
コンビニ向けの案件の拡大
- ✓ その他: 製造業向けDX案件の
拡大

顧客別売上高(連結)

(百万円)

業種	2023/3期 第2四半期累計 (構成比率)	2024/3期 第2四半期累計 (構成比率)	増減率
Sler	6,055 (68.9%)	6,037 (69.6%)	▲0.3%
■金融	3,982	3,960	▲0.6%
■非金融	2,073	2,077	+0.2%
エンド ユーザー	2,739 (31.1%)	2,631 (30.4%)	▲3.9%
■金融	2,043	1,854	▲9.3%
■非金融	696	777	+11.7%
合計	8,794	8,668	▲1.4%

■ Sler

- ✓ 金融:
 - ・証券案件の拡大
 - ・クレジット案件の一部収束
- ✓ 非金融:
 - ・中央官庁案件の一部収束
 - ・流通及びDX案件の拡大

■ エンドユーザー

- ✓ 金融:
 - ・新規ネット証券の拡大
 - ・クレジット案件の一部収束
- ✓ 非金融:
 - ・空運案件の拡大

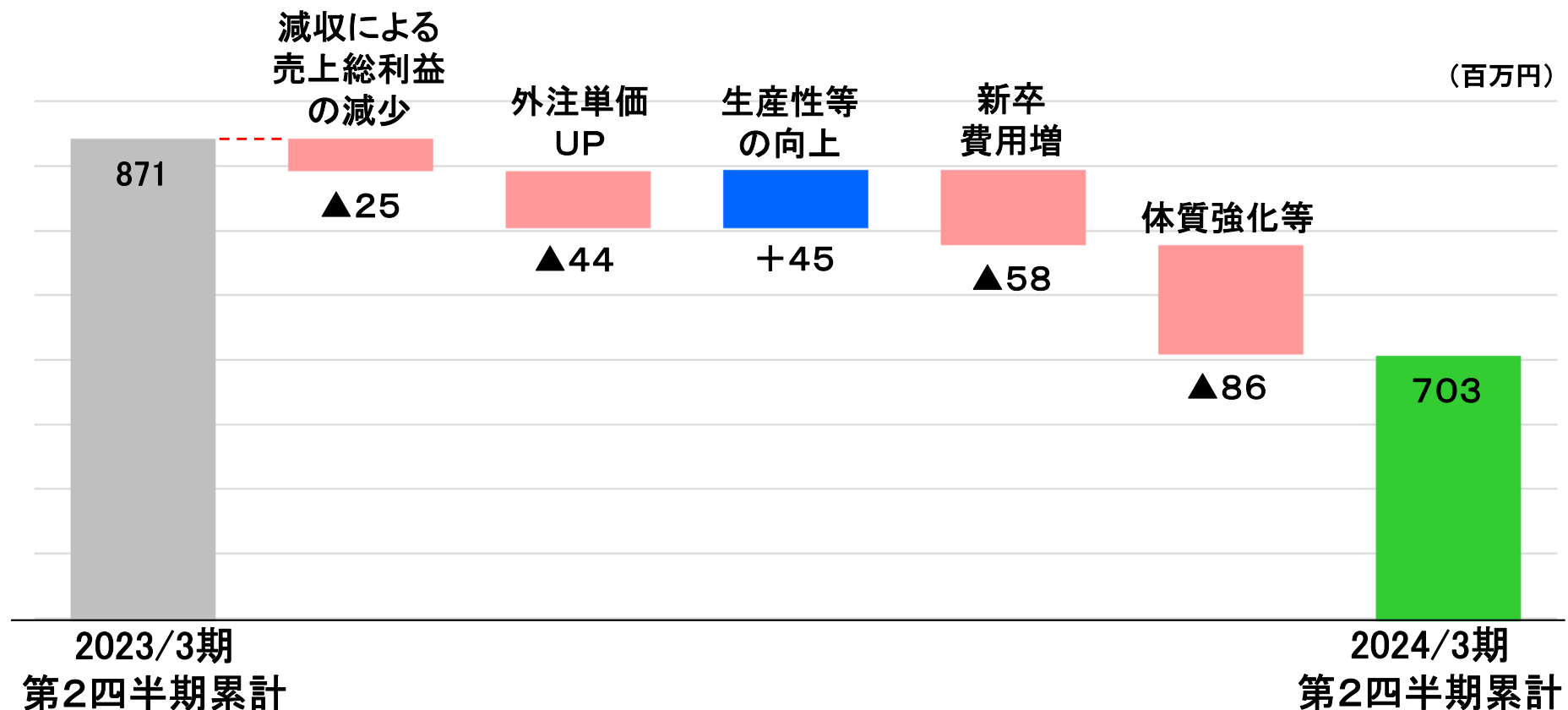
営業利益分析(連結)

<利益の増加要因>

- 生産性の向上(売価改善含む)

<利益の減少要因>

- 減収による売上総利益の減少
- 外注単価のUP
- 新卒教育費用等の増加
- 体質強化費用の増加



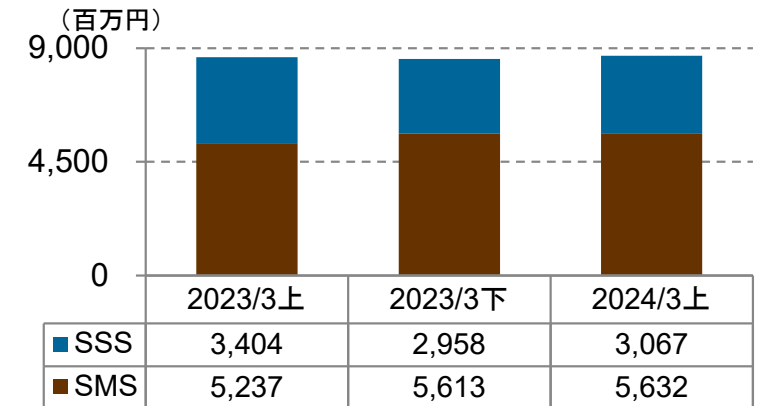
受注高及び受注残高の状況(連結)

- 一部の長期大型案件のスケジュールが延伸
- SMSの継続取引拡大

受注高

(百万円)

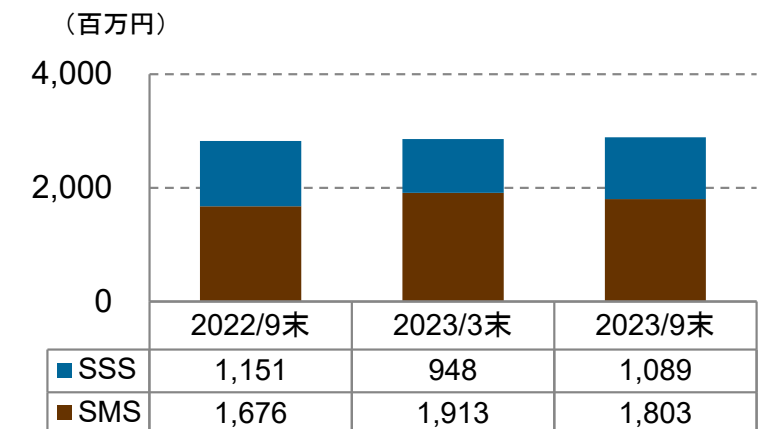
サービス分野	2023/3期 第2四半期累計 (構成比)	2024/3期 第2四半期累計 (構成比)	増減率
■ (SSS) システム・ソリューションサービス	3,404 (39.4%)	3,067 (35.3%)	▲9.9%
■ (SMS) システム・メンテナンスサービス	5,237 (60.6%)	5,632 (64.7%)	+7.5%
合計	8,641	8,699	+0.7%



受注残高

(百万円)

サービス分野	2022/9末 (構成比)	2023/9末 (構成比)	増減率
■ (SSS) システム・ソリューションサービス	1,151 (40.7%)	1,089 (37.7%)	▲5.4%
■ (SMS) システム・メンテナンスサービス	1,676 (59.3%)	1,803 (62.3%)	+7.6%
合計	2,827	2,893	+2.3%



受注残高の内訳(連結)

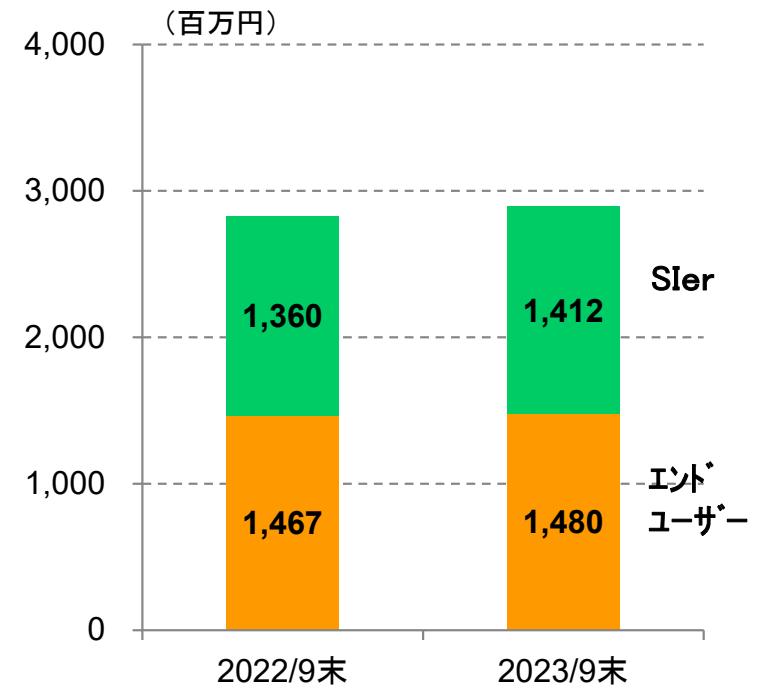
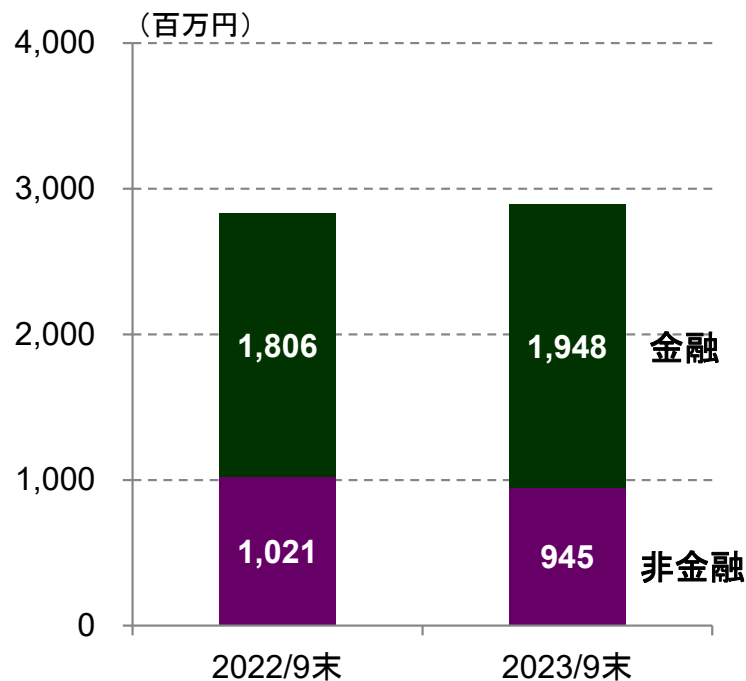
■ 金融のSIer向けの案件が寄与

業種別

- 金融向け +142百万円
- 非金融向け ▲76百万円

顧客分野別

- SIer +52百万円
- エンユーザー +13百万円



2 中期経営計画「NEXT C⁴」の状況 (2023～2025年度)

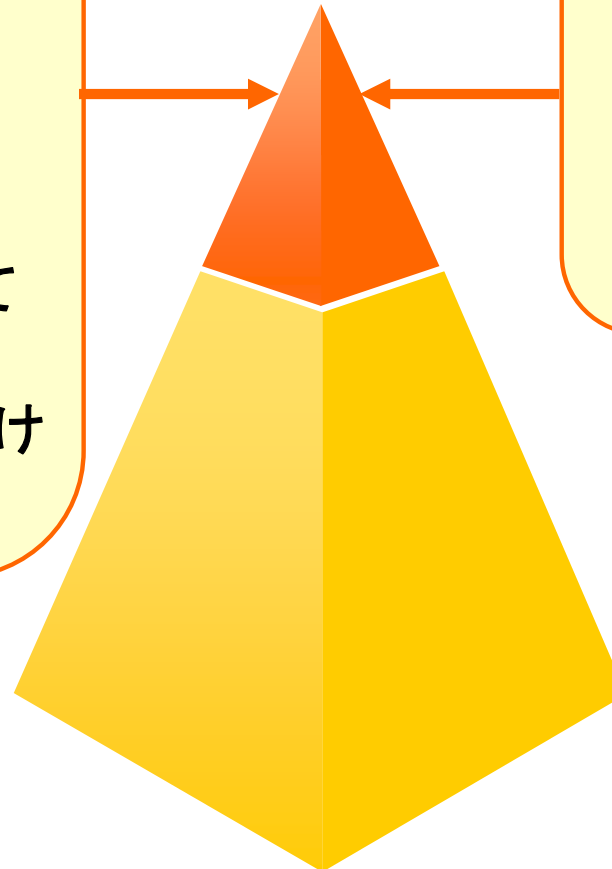
ハイマックスの方向性

【NEXT C⁴のビジョン】

ハイマックスは
ソフトウェア技術
・デジタル技術を
お客様へ提供し、
ベスト・パートナーとして
お客様とともに
持続的**未来の実現**に向け
成長します。

【目指す企業像】

DX技術要素を核とし、
実装能力に裏打ちされた
技術力を
恒常的に提供できる企業



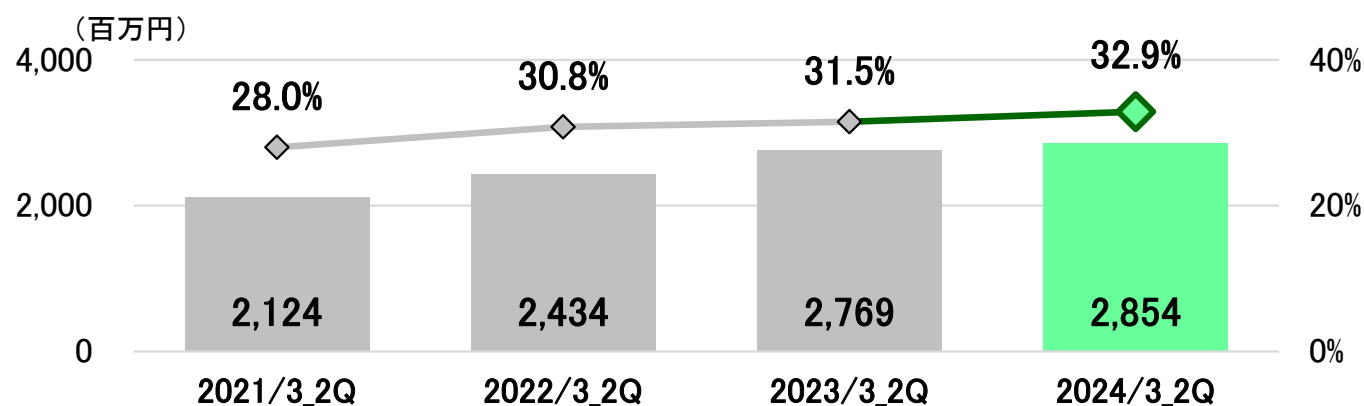
中期経営計画(NEXT C⁴)の概要

◆ NEXT C⁴の基本戦略

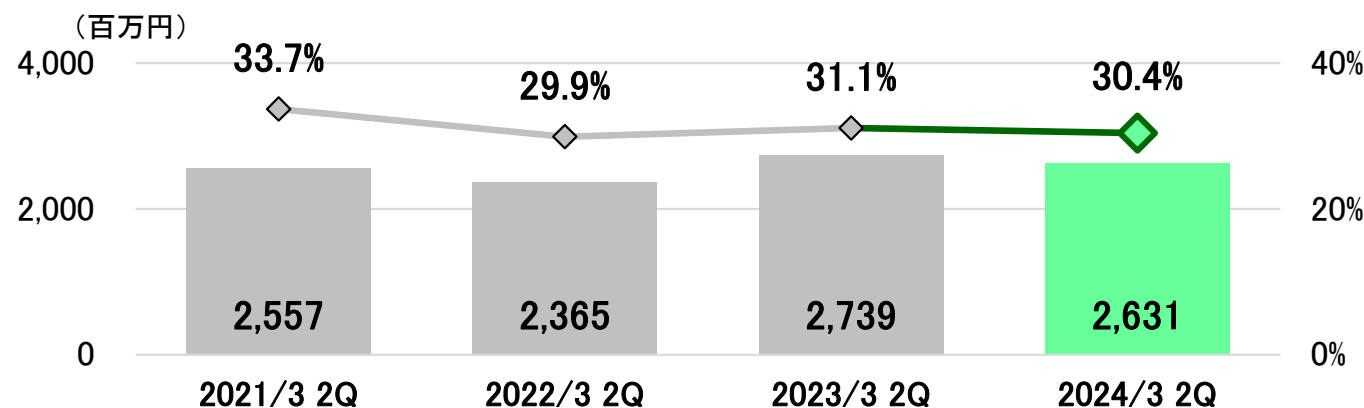
- ① 主力の受託開発事業(コアビジネス)の拡大
⇒ **非金融分野比率／エンドユーザー取引比率(30%)**維持
- ② デジタル技術を核としたDX案件の積極的受注
⇒ **DX案件売上高比率(20 ⇒ 25%)**
- ③ 人的資本への投資を継続実施
⇒ DX技術案件を専門的に取り扱う部門を設置
当該部門にて、
DX技術者 **30%** 増員、DX技術系の資格保有数 **90%** 増
⇒ 全社施策としてPL人数 **20%** 増員
- ④ 開発人員の増強
- ⑤ 更なる事業拡大に寄与する業務・資本提携やM&Aの遂行

① 主力の受託開発事業(コアビジネス)の拡大

✓ 非金融向け売上高及び構成比率の推移



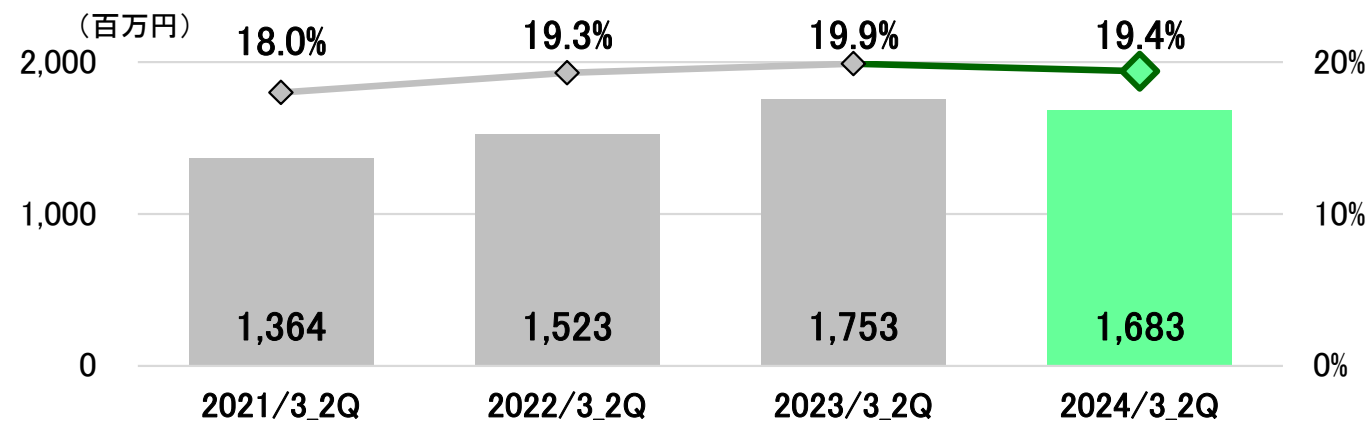
✓ エンドユーザー向け売上高及び構成比率の推移



上期の取り組み

② デジタル技術を核としたDX案件の積極的受注

✓ DX案件向け売上高及び構成比率の推移



売上高 1,683百万円
(▲4.0%)

売上高構成比 19.4%

受注残高増減率 +30.0%

上期の取り組み

③ 人的資本への投資を継続実施

✓ 社内資格表彰制度を充実させ、技術の資格取得を継続推進

・DX関連資格取得数 : **215** 資格 (2023/9末現在、重複取得含む)

+ 26 資格 (2023/3末比較)

資格名称	資格取得者数 (単位:名)※		
	2023/3末	2023/9末	増減
基本情報技術者	508	511	+3
応用情報技術者	244	253	+9
ITストラテジスト	3	3	±0
システムアーキテクト	20	19	▲1
プロジェクトマネージャ	12	12	±0
ネットワークスペシャリスト	13	14	+1
データベーススペシャリスト	33	33	±0
エンベデッドシステムスペシャリスト	2	2	±0
情報処理安全確保支援士試験	26	28	+2
ITサービスマネージャ	3	3	±0
システム監査技術者	2	1	▲1
PMP	27	25	▲2
その他(ベンダー資格含む)	663	695	+32
合計	1,556	1,599	+43

※重複取得含む

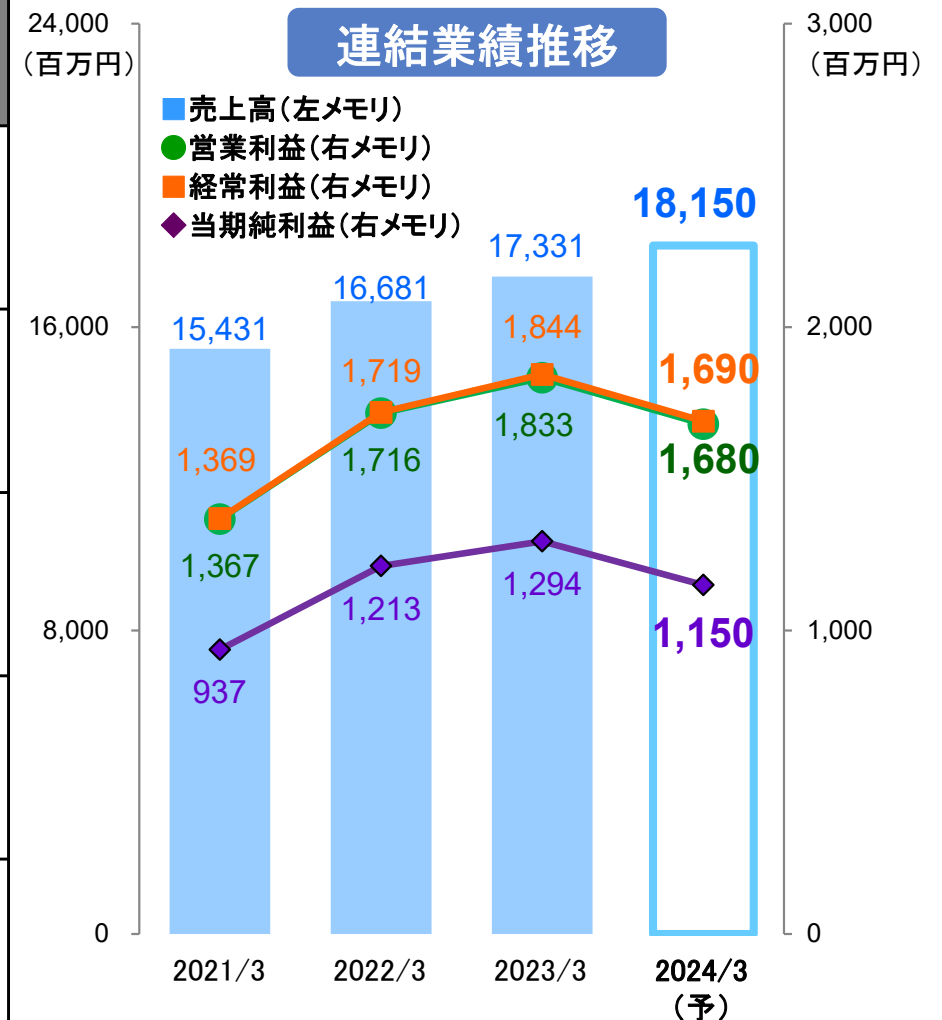
3

2024年3月期 業績予想(連結)

2024年3月期 業績予想(連結)

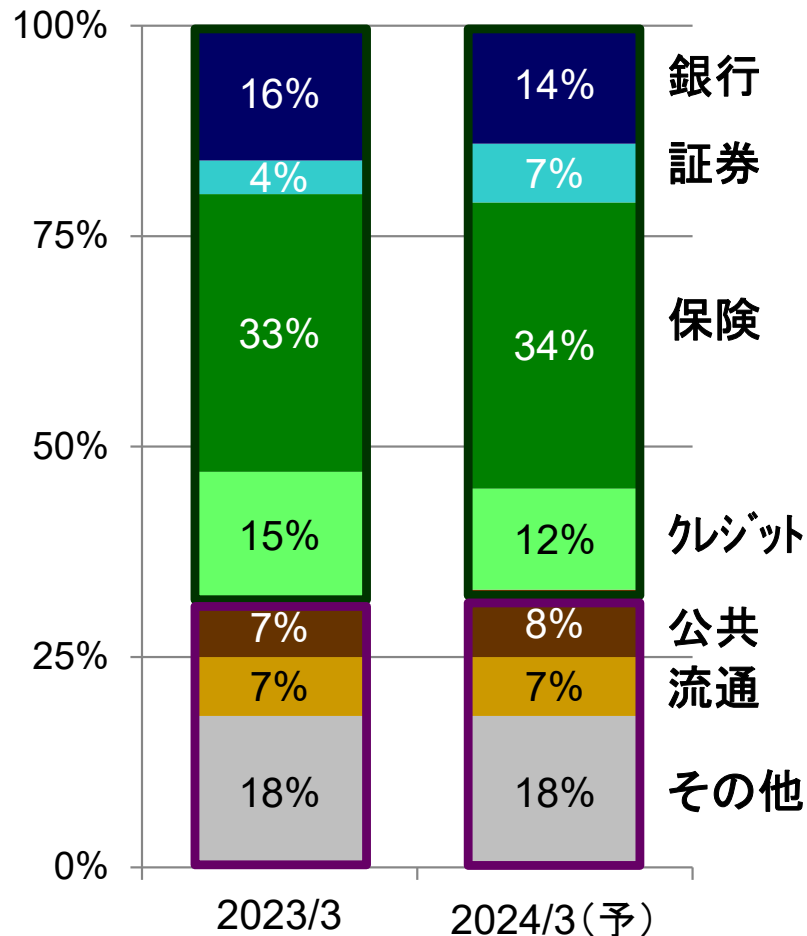
➤ 生産性向上と売価改善への取り組みを継続実施

	2023/3期 実績	2024/3期 予想	増減率
売上高	17,331	18,150	+4.7%
営業利益 (利益率)	1,833 (10.6%)	1,680 (9.3%)	▲8.3%
経常利益 (利益率)	1,844 (10.6%)	1,690 (9.3%)	▲8.3%
当期純利益 (利益率)	1,294 (7.5%)	1,150 (6.3%)	▲11.1%
1株当たり 当期純利益	111円27銭	98円69銭	—



各業種別売上高の動向(連結)

構成比の推移



金融	68%	67%
非金融	32%	33%

■ 金融向け 構成比 67%

- ✓ 銀行：ネット銀行向け案件の収束
- ✓ 証券：ネット証券などのエンドユーザー取引が拡大
- ✓ 保険：生保の新商品対応の拡大
- ✓ クレジット：交通系カード案件の拡大
エンドユーザー案件の回復

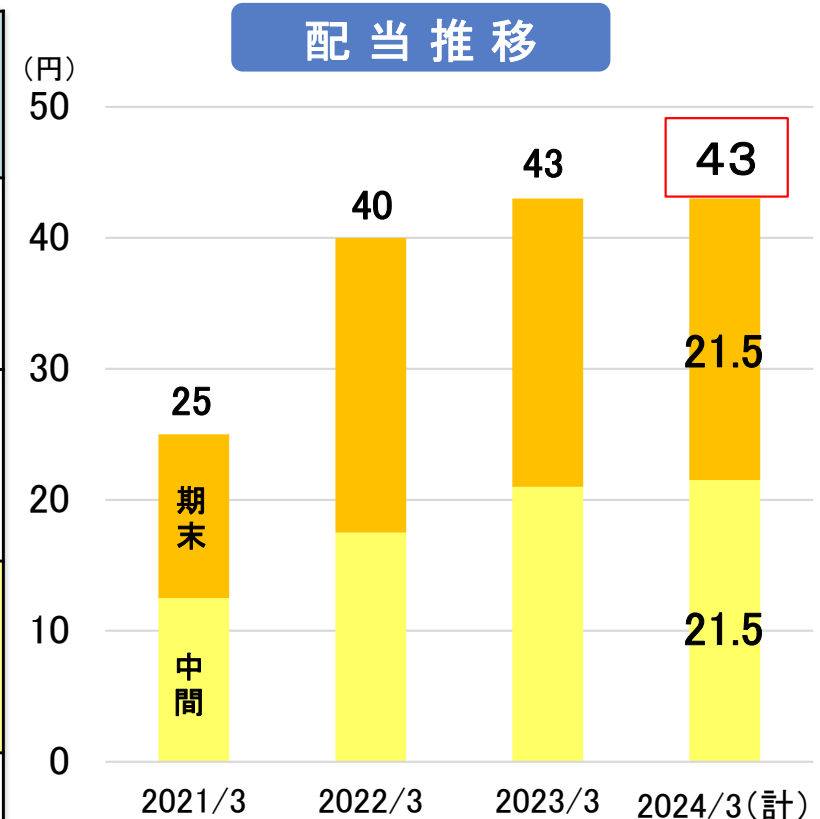
■ 非金融向け 構成比 33%

- ✓ 公共：空運案件の拡大
- ✓ 流通：ネット流通案件の拡大
- ✓ その他：製造業向けDX案件の拡大
エンドユーザーとの取引継続

配当の状況

- 配当の基本方針：安定的かつ適正な利益還元を継続して実施し、連結配当性向**40%**を目安とする
- 2024年3月期 年間配当金：**43円**（据置、配当性向**43.6%**）

	2023/3期	2024/3期 (計画)	増減
中間配当	21円	21円50銭	+0.5円
期末配当	22円	21円50銭	▲0.5円
年間合計	43円	43円	±0
配当性向	38.6%	43.6%	—



※2020年10月1日の1:2の株式分割の影響を遡及して調整しております。

四半期推移

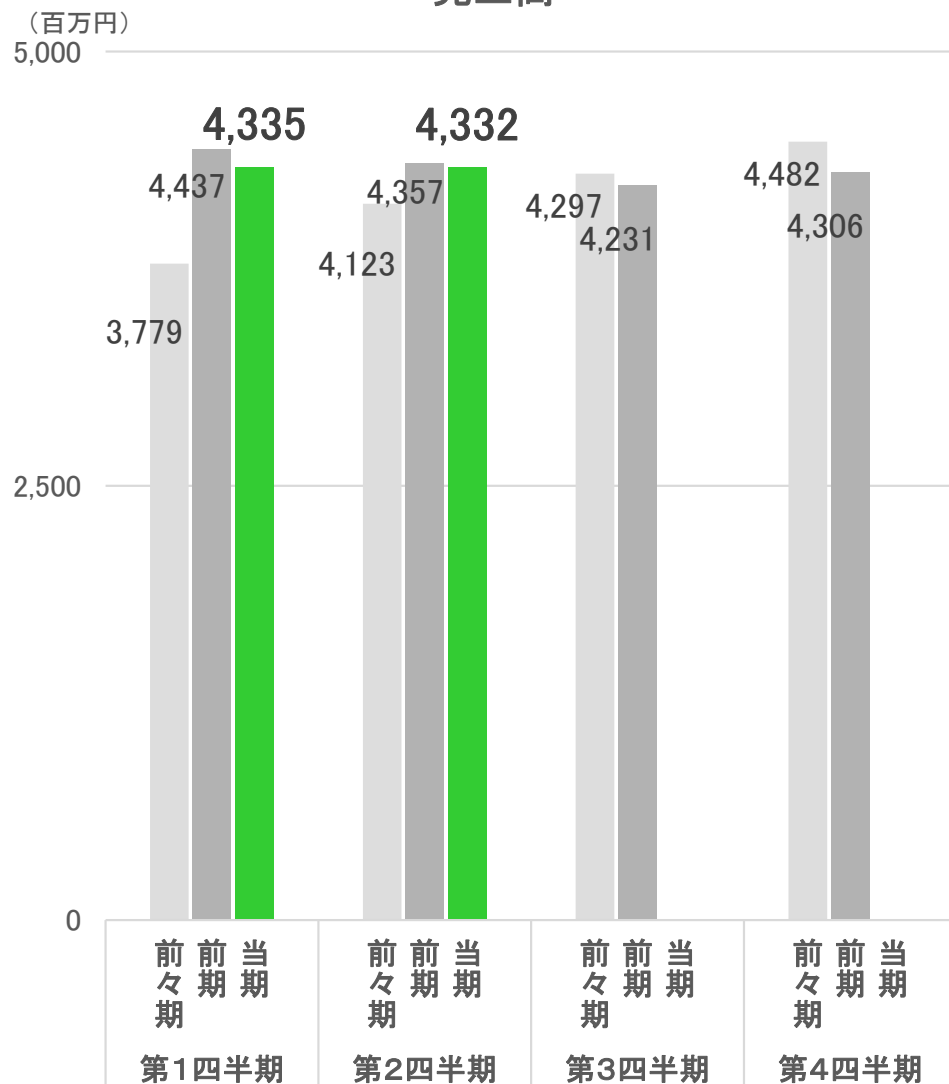
連結四半期推移(売上高・営業利益)



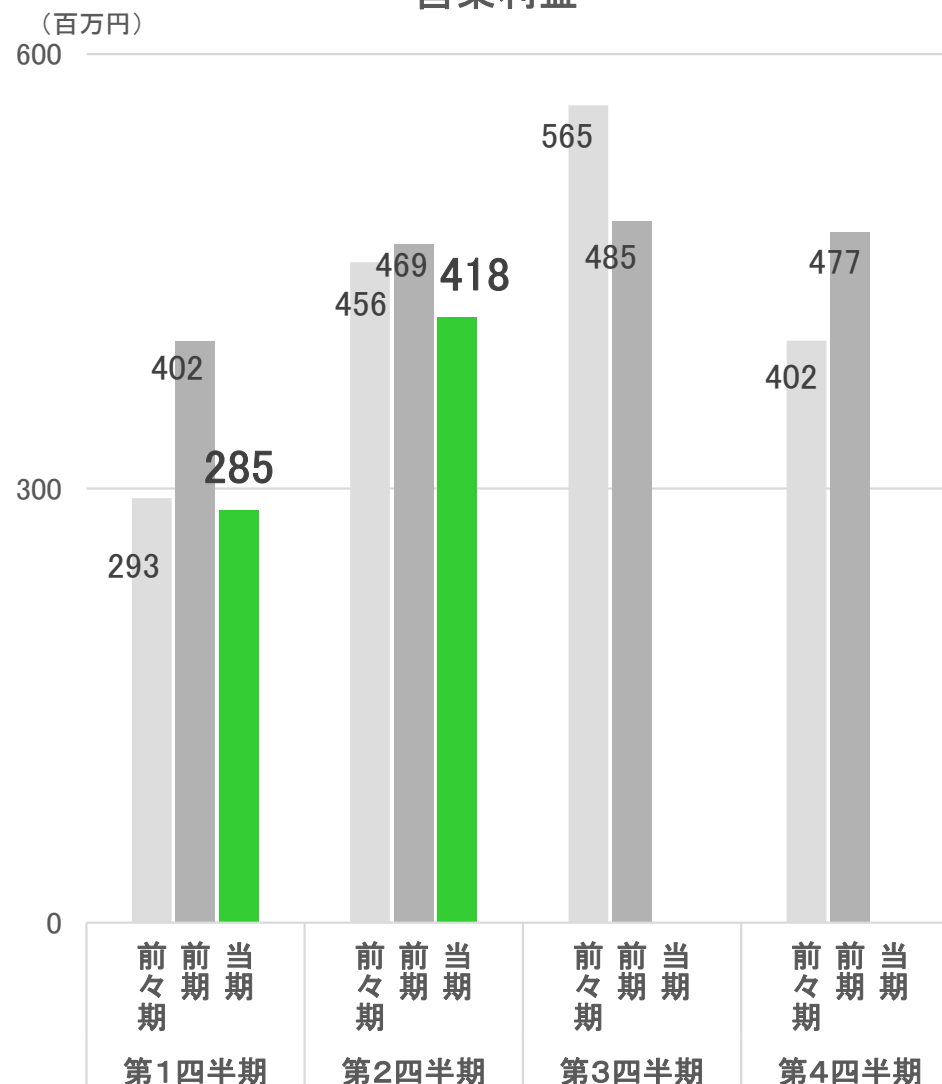
YOUR BEST PARTNER.

■ 当期:2024年3月期
 ■ 前期:2023年3月期
 ■ 前々期:2022年3月期

売上高

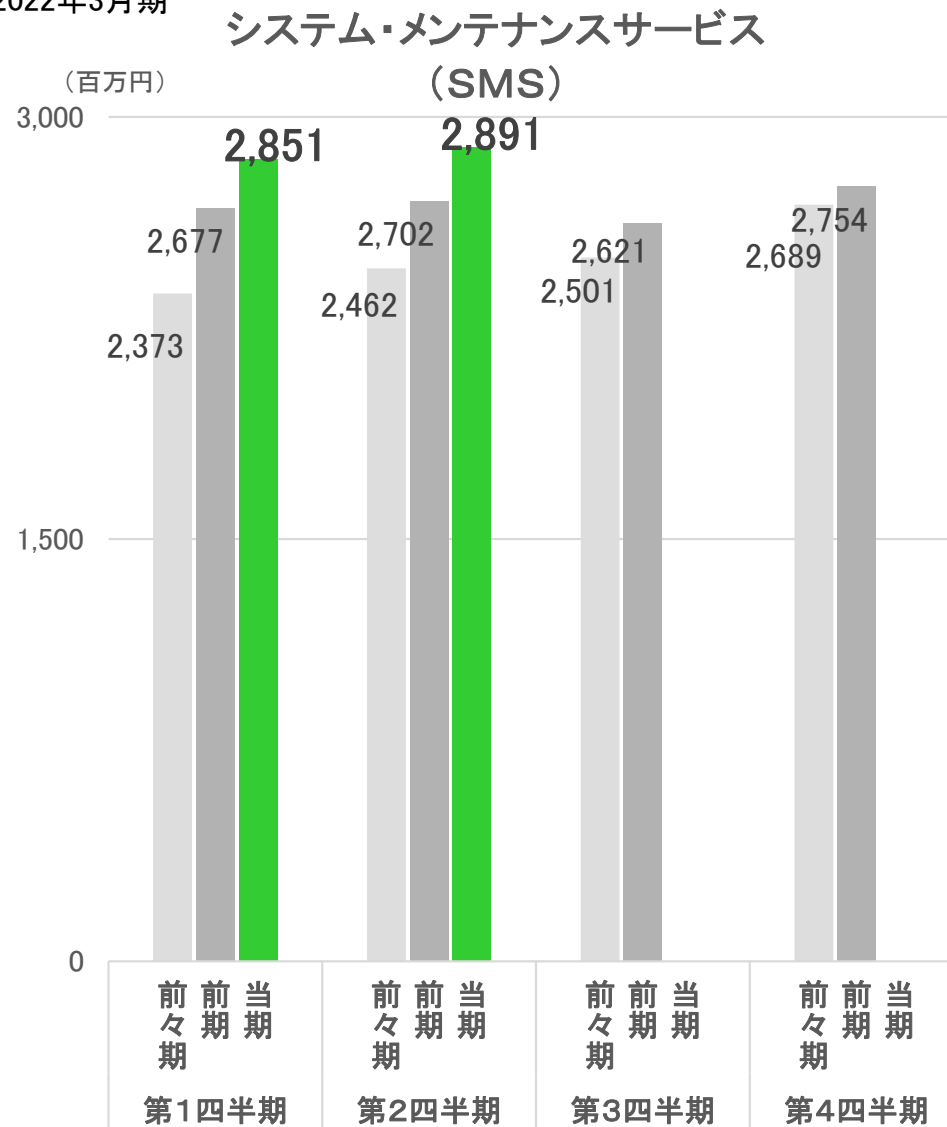
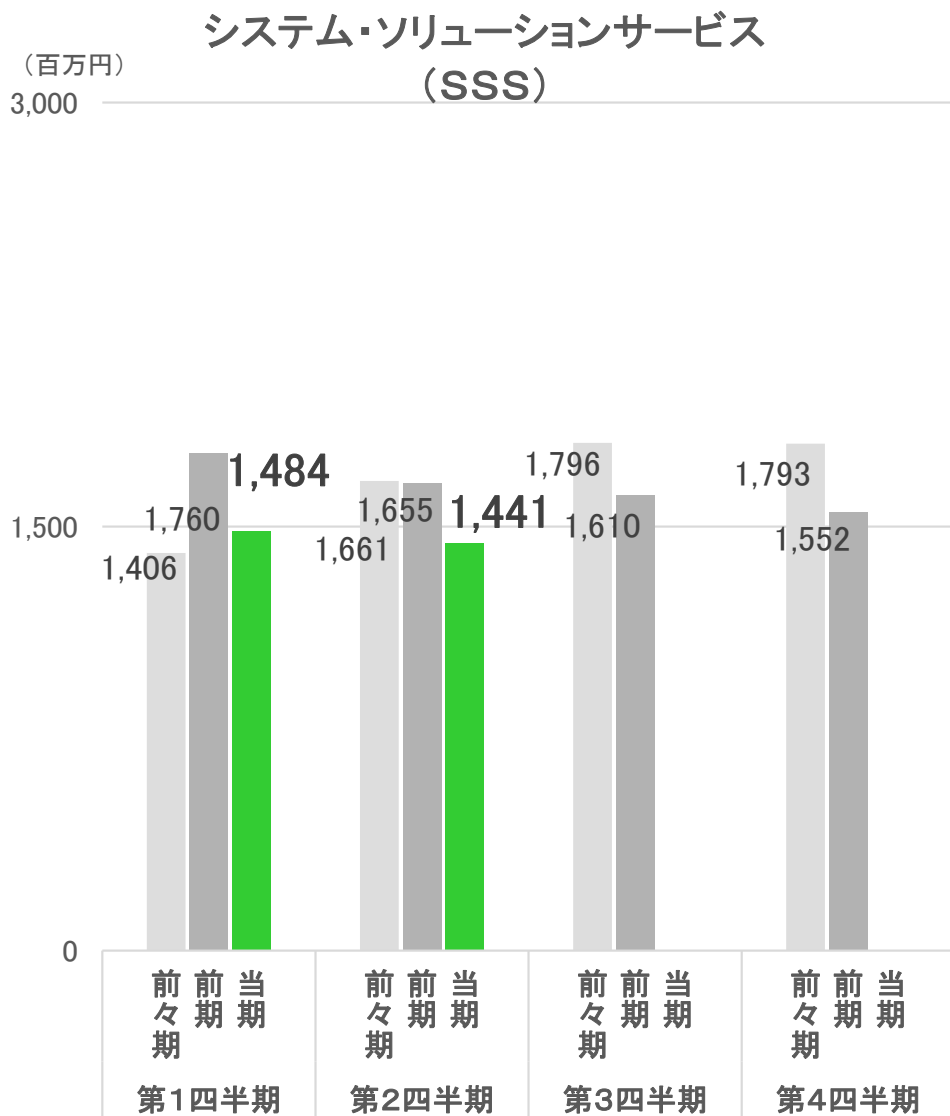


営業利益



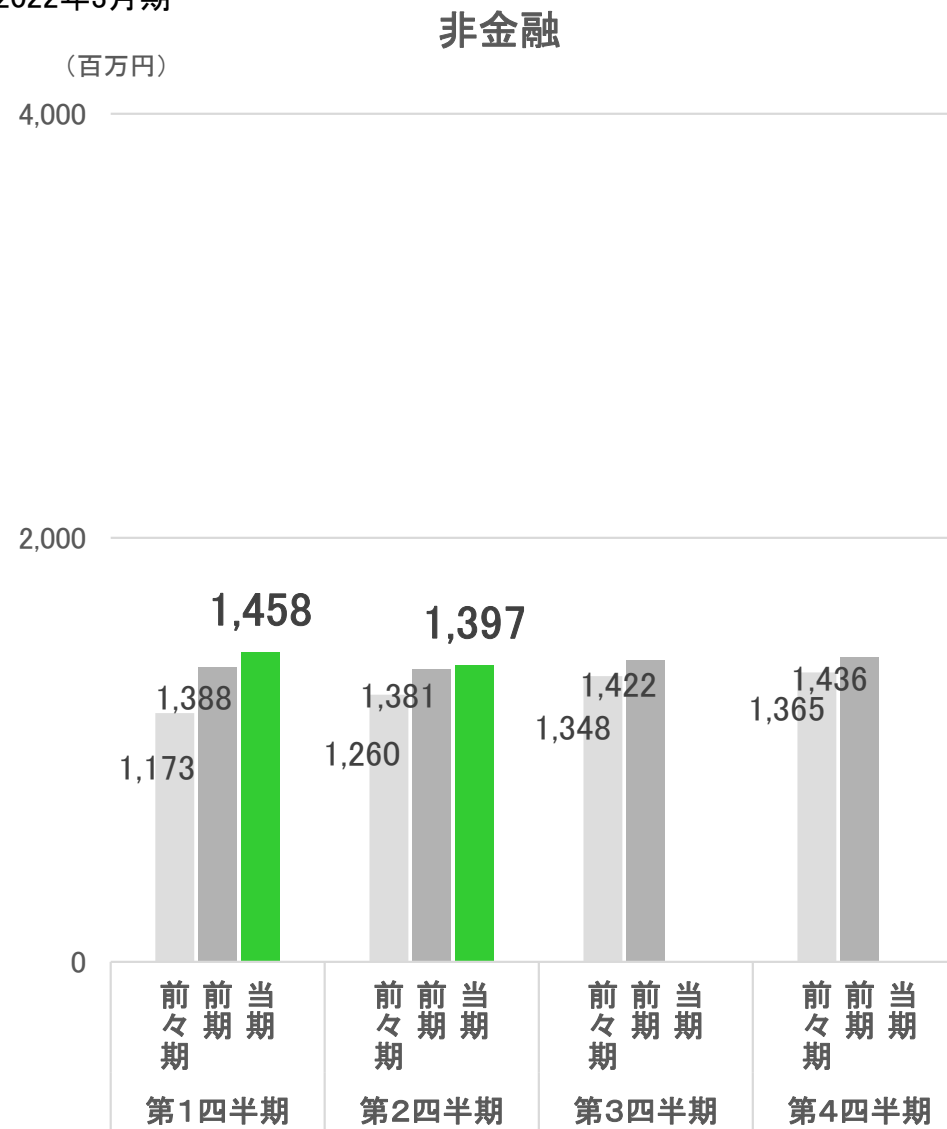
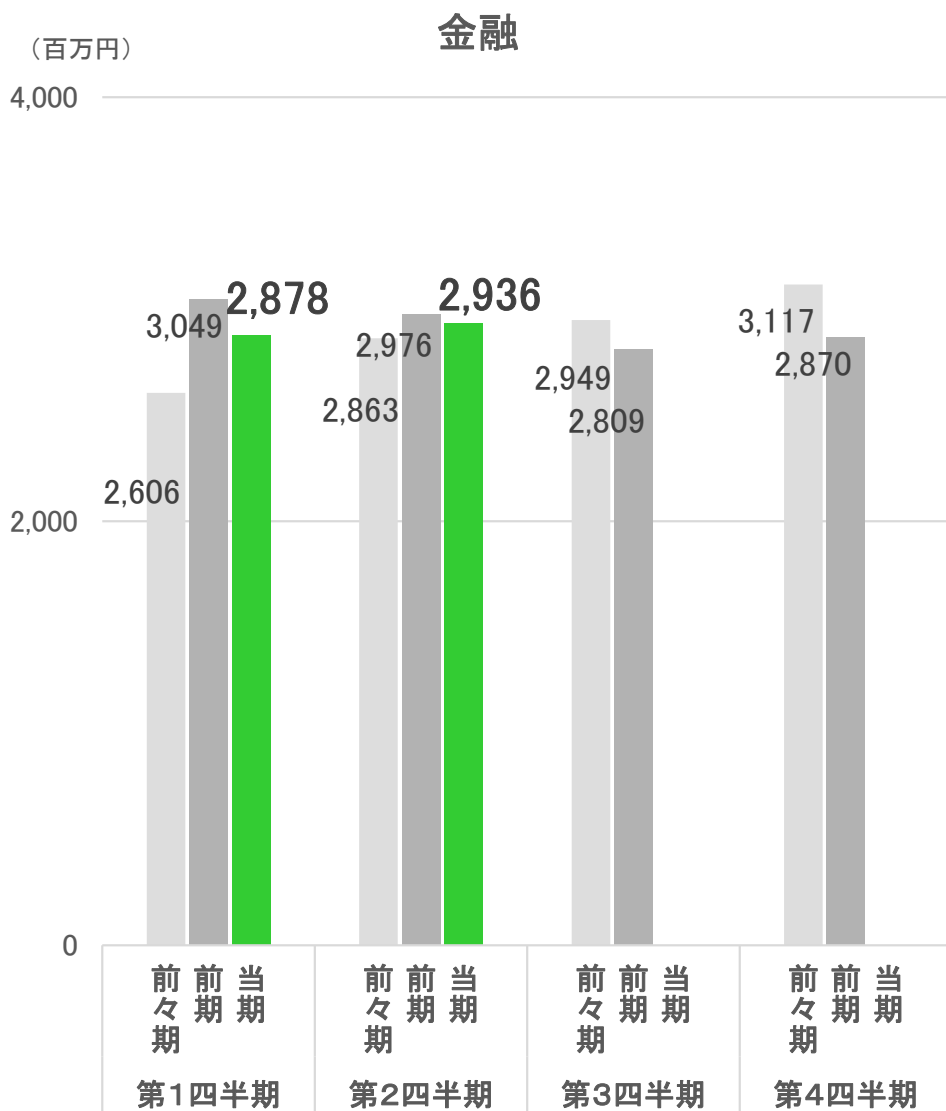
連結四半期推移(サービス分野別売上高)

■ 当期:2024年3月期
 ■ 前期:2023年3月期
 ■ 前々期:2022年3月期



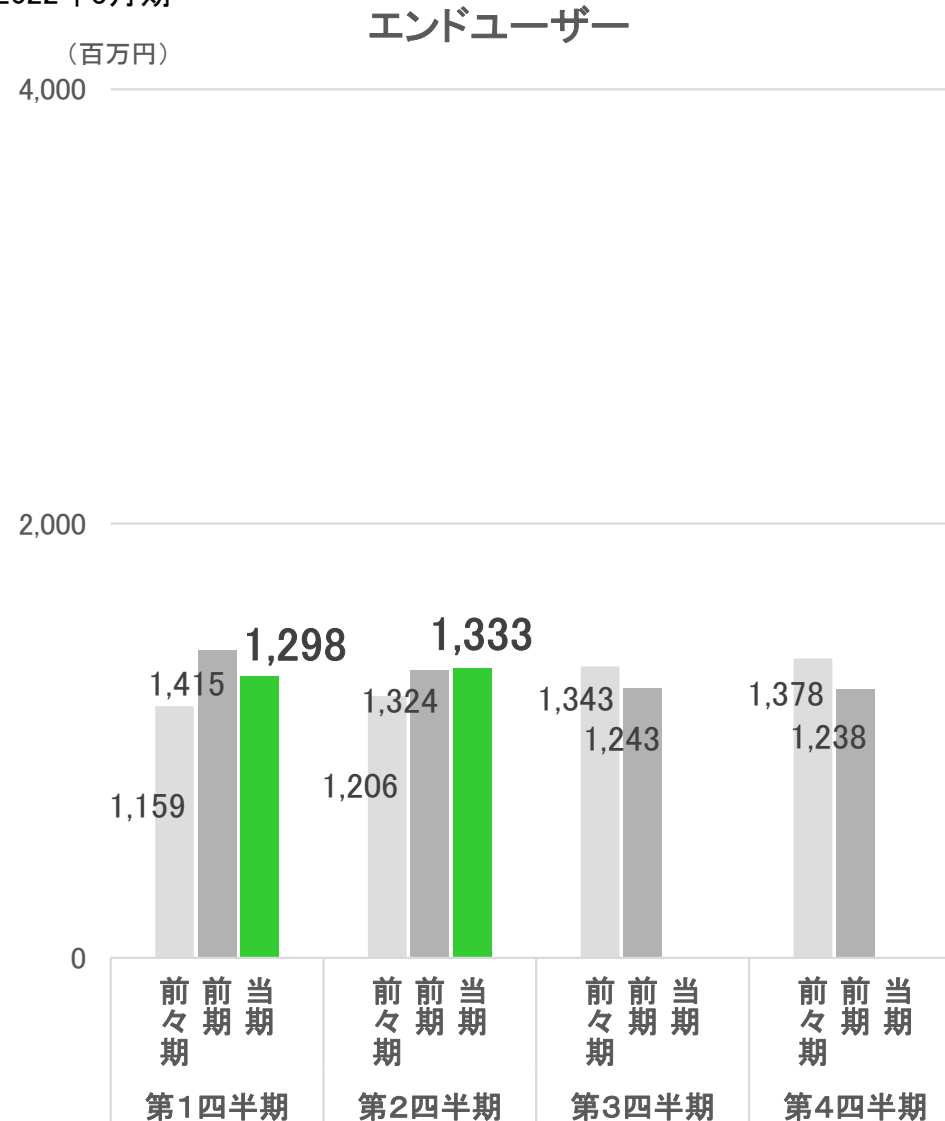
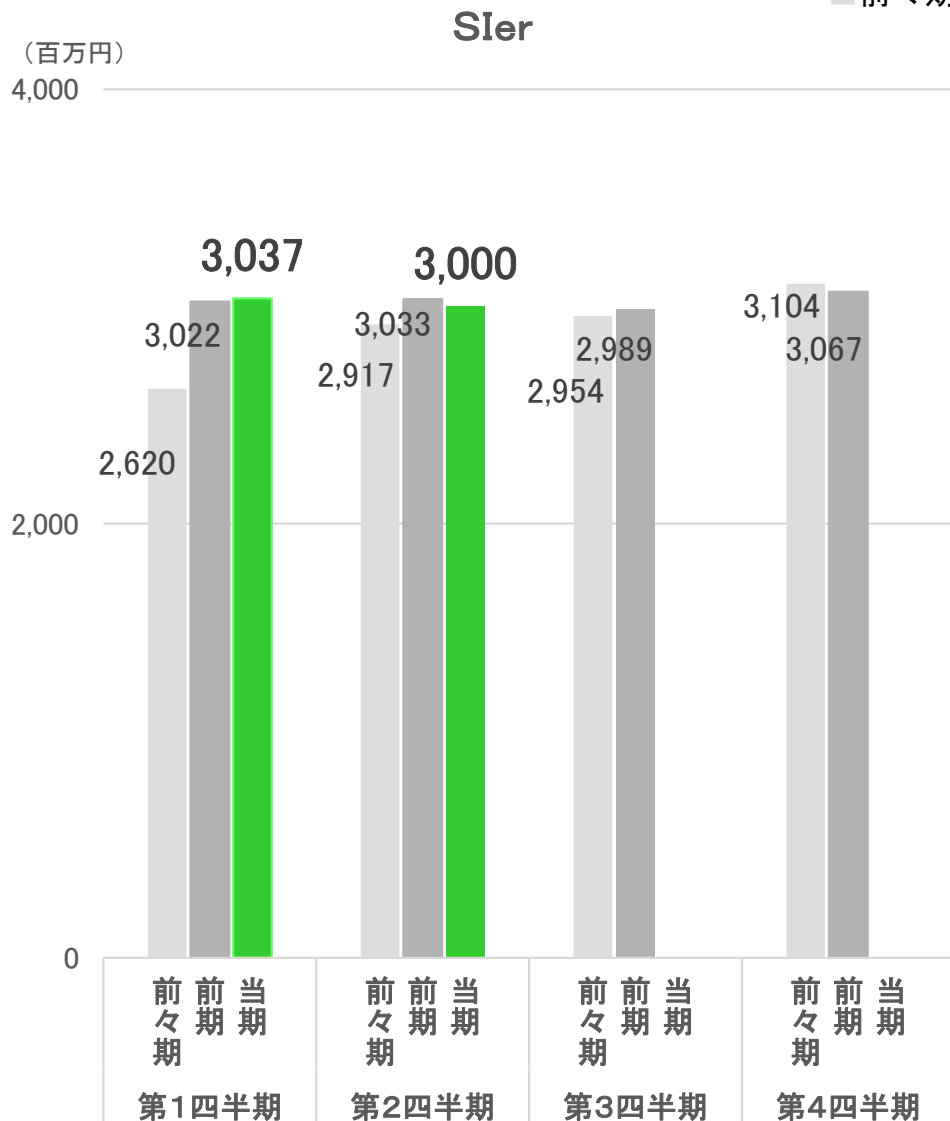
連結四半期推移(業種別売上高)

■ 当期:2024年3月期
 ■ 前期:2023年3月期
 ■ 前々期:2022年3月期



連結四半期推移(顧客別売上高)

■ 当期:2024年3月期
 ■ 前期:2023年3月期
 ■ 前々期:2022年3月期



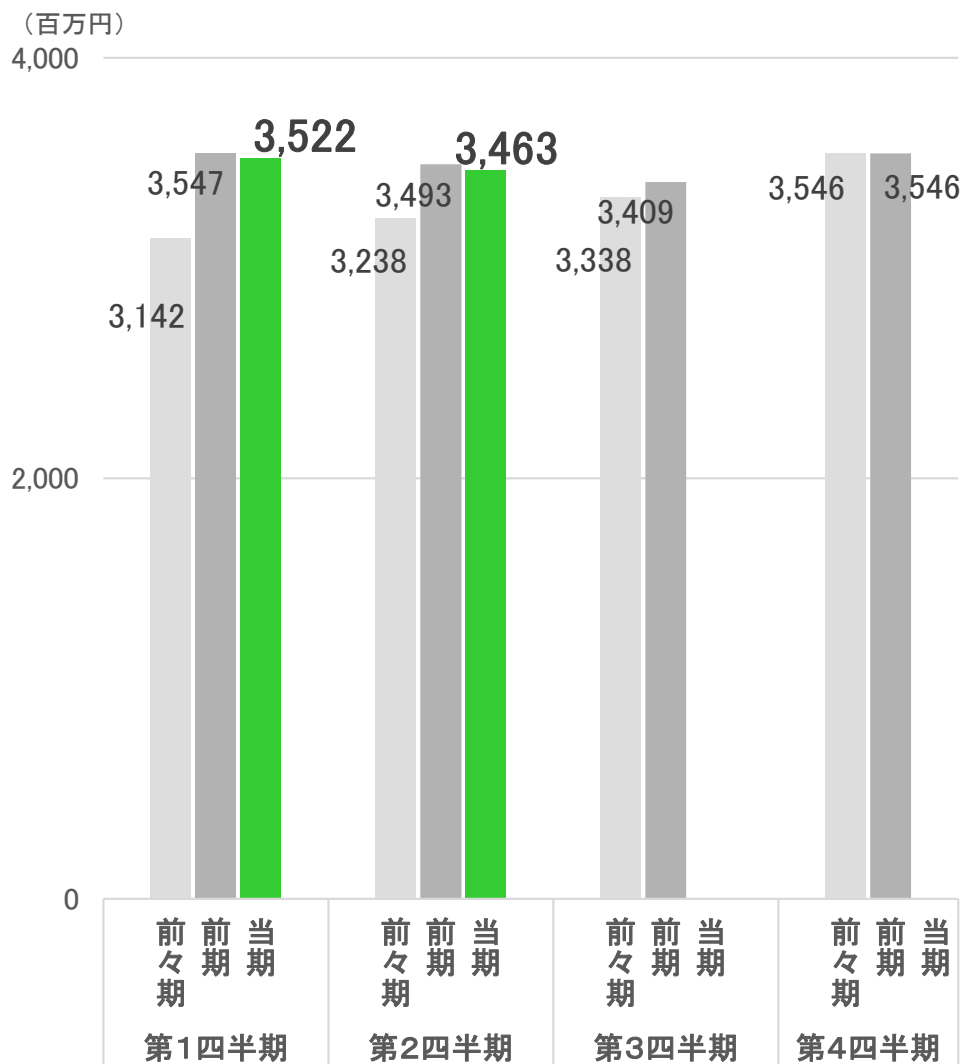
連結四半期推移(コア事業・DX別売上高)



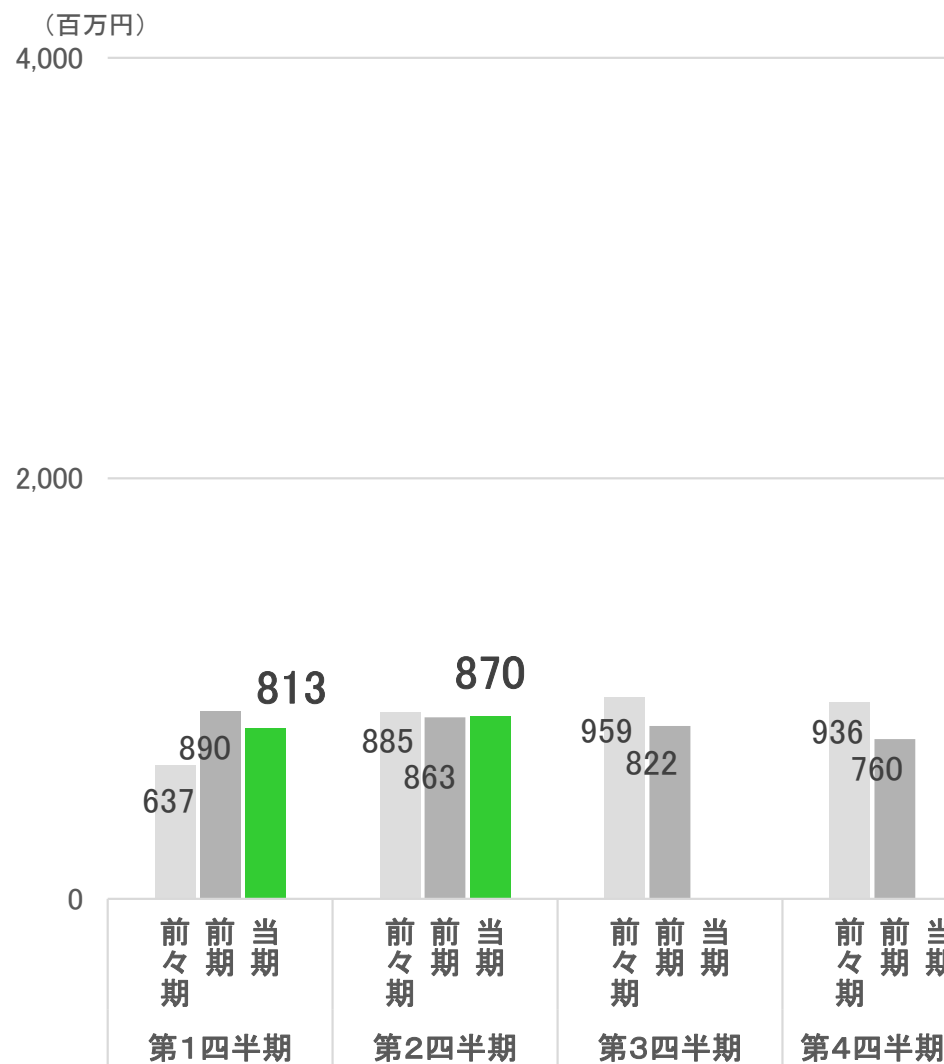
YOUR BEST PARTNER.

■ 当期:2024年3月期
 ■ 前期:2023年3月期
 ■ 前々期:2022年3月期

コア事業



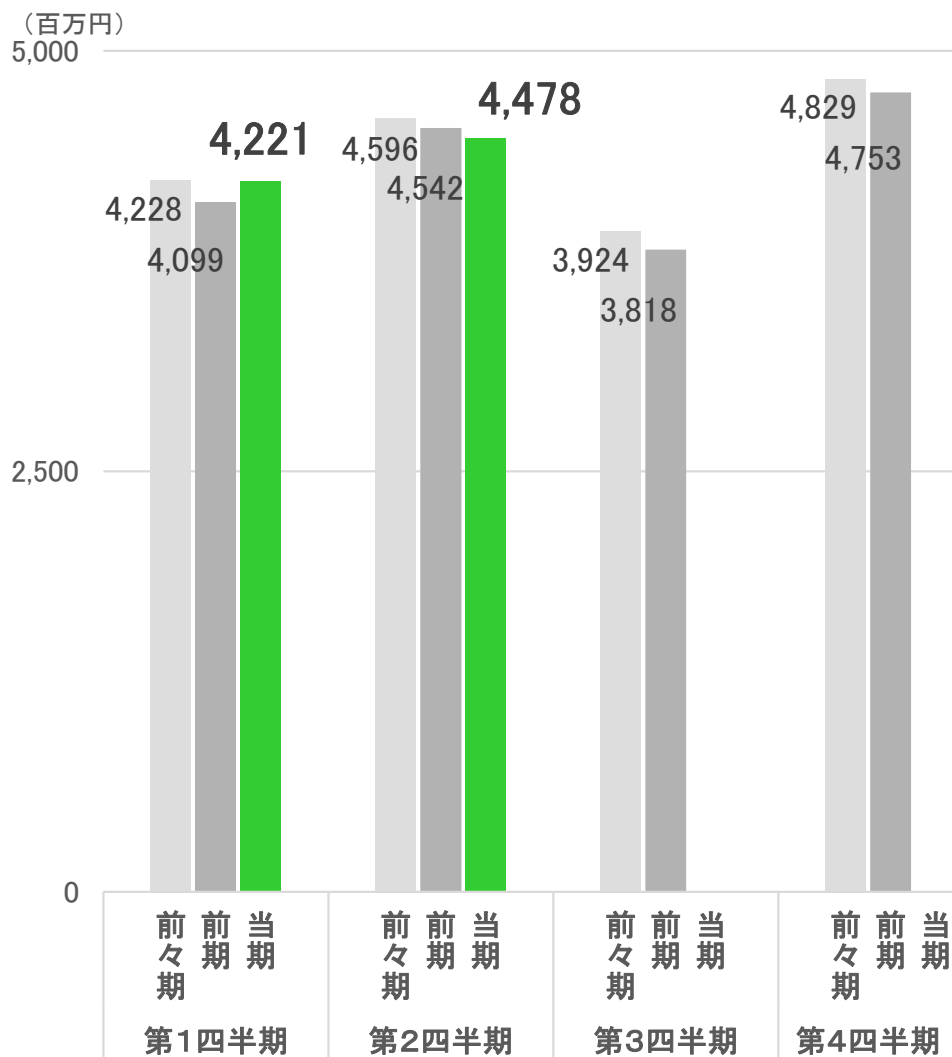
DX



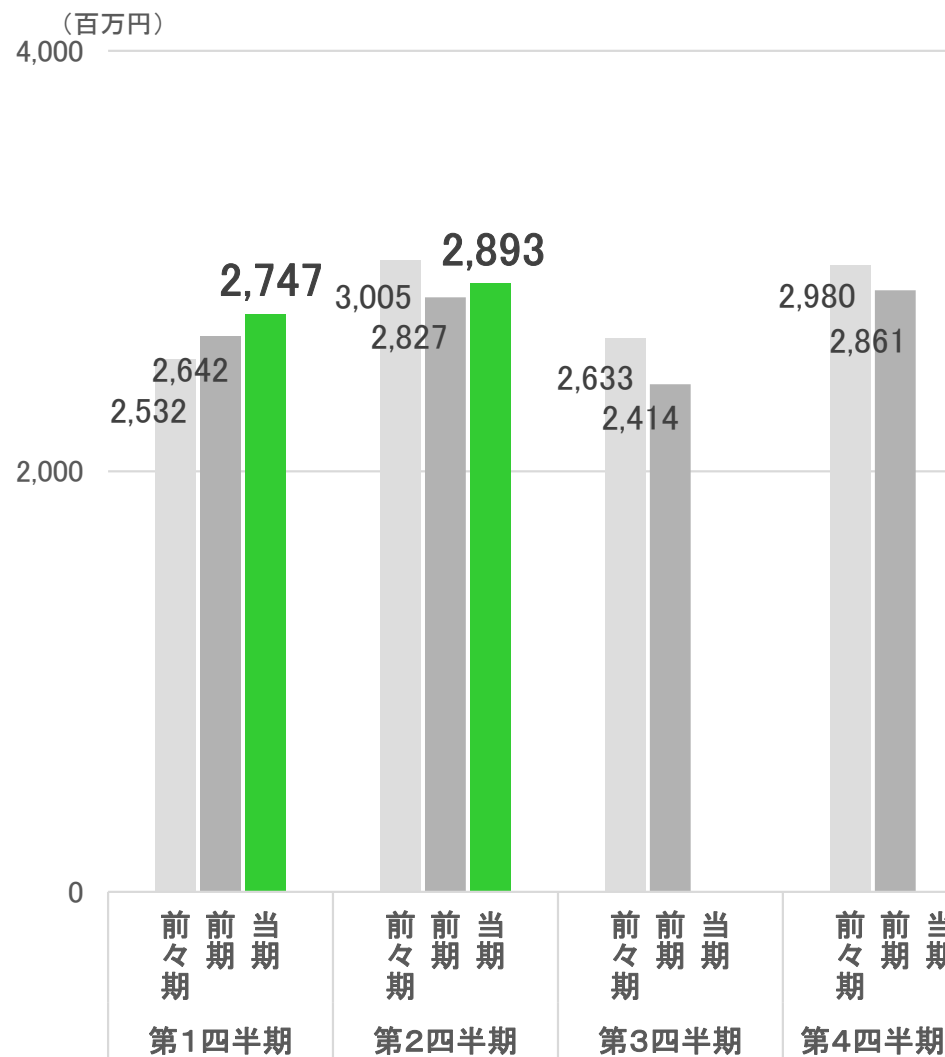
連結四半期推移(受注高・受注残高)

■ 当期:2024年3月期
 ■ 前期:2023年3月期
 ■ 前々期:2022年3月期

受注高



受注残高



本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2024年3月期 第2四半期決算説明会

2023年10月31日

株式会社 **ハイマックス**

IRに関するご質問・お問合せ先

経営企画本部 IR室

TEL045-201-6655

ir@himacs.co.jp